

# 1 幼児教育・保育

幼児教育・保育については2019年から無償化されています\*。引き続き残されている問題で、最も重要なのはどれですか？  
(\*施設・年齢などで無償化の範囲には制限があります)

- 待機児童・隠れ待機児童 14%
- 保育者・教諭の配置基準 13%
- 保育者・教諭の処遇改善 47%
- 保育者・教諭の労働環境 26%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=4,152 (2021/9/2~9/9)

# 2 学童保育

待機児童・小3の壁・児童の詰め込み・父母運営・職員の処遇など、地域によって様々な問題があります。最も重要な課題は？

- 待機児童 14%
- 職員の配置基準 10%
- 職員の処遇・労働環境 53%
- 基準・運営方式の地域格差 23%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=2,147 (2021/9/3~9/10)

# 3 小中学校の教育

小中学校での教育において、何が最も重要だと思いますか？

- さらなる少人数学級の実現 12%
- 教員の人材確保・質の向上 34%
- 教員の労働環境の改善 45%
- ICT教育の強化 9%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=2,834 (2021/9/4~9/11)

# 8 妊娠・出産の支援

妊娠～出産に対して必要だと考える支援は何ですか？

- 検診～出産の無償化 44%
- 無痛分娩の促進・費用軽減 18%
- 心のケア(うつ・自殺・流産等) 11%
- 切れ目ない支援(ノウハウ等) 27%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=2,360 (2021/9/9~9/16)

## #子育て政策聞いてみた #GoTo 候補者

私が解決してほしいこと



概要・楽しみ方



写真投稿フォーム

# 4 子育て費用の負担

養育や教育など、子どもが成人するまでにかかる費用は数千円とも言われます。最も負担が重いと感じるのはいつですか？

- 保育園・幼稚園 4%
- 小学校・中学校 5%
- 高校 13%
- 大学・専門学校 78%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=2,831 (2021/9/5~9/12)

# 7 男性の家庭進出

企業への周知・意向確認の義務付けや、育休の分割取得・半育休など、法改正による男性の育休取得促進策が2022年から施行されます。さらなる男性の家庭進出には何が必要？

- パタニティハラスメント対策 38%
- 父親学級の充実・受講率UP 13%
- 中小零細企業の負担軽減 40%
- フリーランスの育休整備 9%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=766 (2021/9/8~9/15)

# 6 子どもの貧困

子どもの7人に1人が相対的貧困の状況にあるといわれています。子どもの貧困対策として何が必要ですか？

- 義務教育の完全無償化 31%
- 食料支援(フードバンク等) 7%
- 子どもの居場所の確保 26%
- 養育費の取立・未払の支援 36%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=1,168 (2021/9/7~9/14)

# 5 子どもの安全

児童の性的搾取・虐待・体罰・性教育・いじめ防止対策の不足等、日本の子どもの人権保護については国連から指摘されています。最も優先すべき対策は？

- 子どもへの性犯罪抑止策 28%
- 子どもへの性と人権の教育 37%
- 大人への性と人権の教育 21%
- 見相・DVシeltersの拡充 14%

みらい子育て全国ネットワーク Twitterアンケート  
N=2,559 (2021/9/6~9/13)